令和6年度 大学地域連携活動支援事業 中間報告会

高齢者に対するフレイルおよび認知症予防 のためのコグニサイズの普及啓発

2024年10月29日(木)13:10~13:25 国際医療福祉大学 理学療法学科



私たちの取り組み

行政

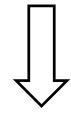




高齢者



行政・大学・学生が連携し 地域の高齢者を支える



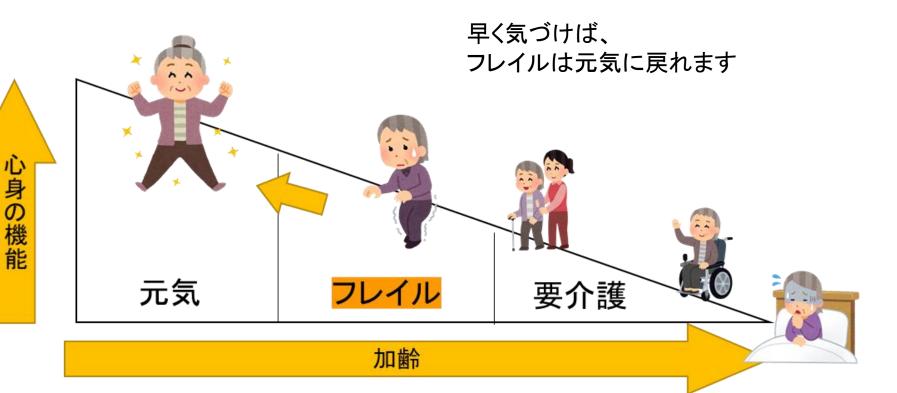
自分たちの強みを活かし 地域との繋がりを深める

学生

大学



フレイルとは、年齢とともに、筋力や心身の活動が低下し、 介護が必要になりやすい健康と要介護の間の虚弱な状態



コグニサイズ

Cognition コグニション

認知



頭を使う

Exercise エクサイサイズ 運動



からだを使う

認知症予防の普及活動

- ◎ 学生が認知症について学ぶ
 - →実践のための知識をつける

- ◎認知症検査を経験
 - →専門職としての知識と経験を深める

- ◎運動の実践と高齢者との交流
 - →早期から現場に出て社会性を高める

学生が認知症について学び →実践のための知識をつける

◎ 専門的な知識を高齢者と学ぶ

 専門的な研修会への参加と 資格取得

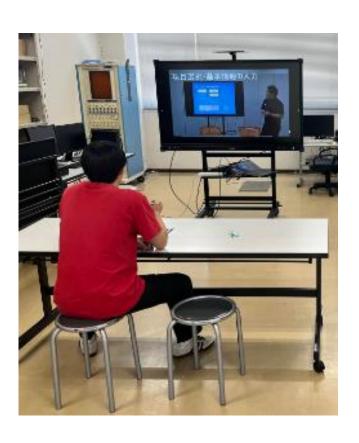




認知症検査を経験

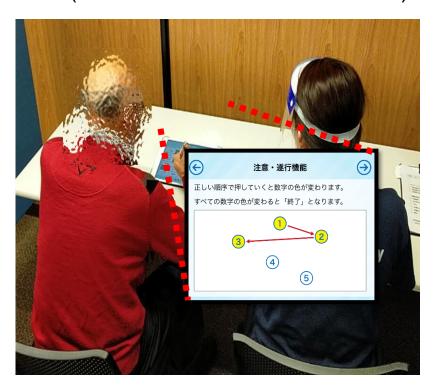
→専門職としての知識と経験を深める

◎ 認知機能検査方法を学ぶ



◎ 学生が検査を実施

iPadを使った認知機能検査 (国立長寿医療研究センター開発)



運動の実践と高齢者との交流

- →早期から現場に出て社会性を高める
- ◎ 運動の実践と介護予防の実践







フレイル予防の普及活動

- - →実践のための知識をつける

- ◎フレイルに関する検査を経験
 - →専門職としての知識と経験を深める

- ◎ 学生のうちに多くの経験をする
 - →24の拠点があり、経験する場が豊富



学生がフレイルについて学ぶ →実践のための知識をつける

◎ 学生が講演会に参加した様子





フレイルに関する検査を経験 →専門職としての知識と経験を深める

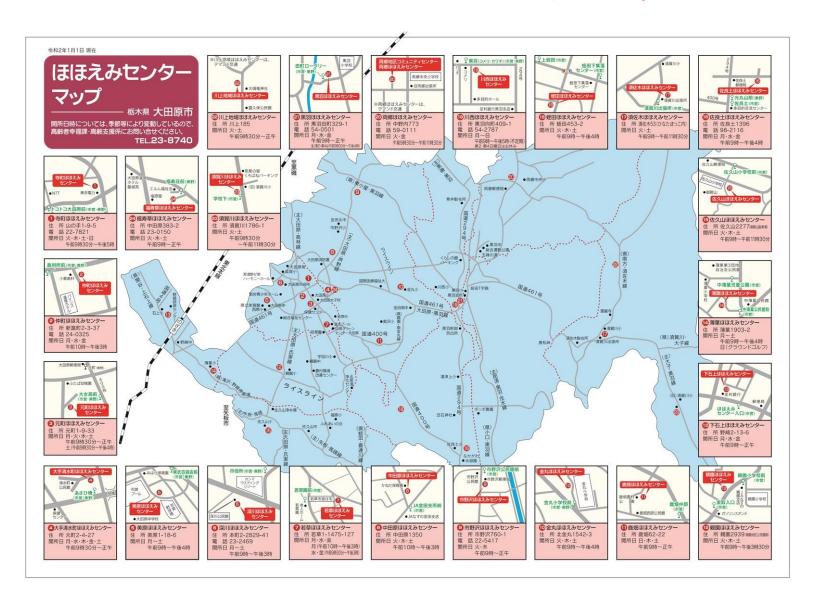
◎ フレイルの検査を実践する







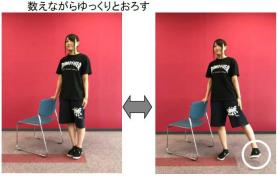
学生のうちに多くの経験をする →24の拠点があり、経験する場が豊富



大田原市のオリジナル 与一いきいき体操

②足開き運動:お尻の横側の筋肉を鍛える

- a. いすの背を持ち、まっすぐ立つ
- b. 背中と膝をのばし、つま先を前にしたまま、2つ数えながら足を横に持ち上げ、5つ

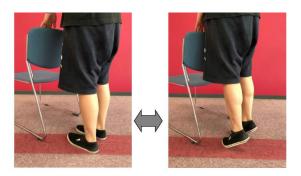




つま先が開き、体も横に倒して しまっている良くない例

④かかと上げ運動:ふくらはぎの運動

- a. いすの背を持ち、まっすぐ立つ
- b. 2 つ数えながらかかとを持ち上げ、5 つ数えながらゆっくりとおろす

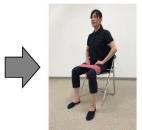


座って出来る体操

足開き運動(足を横に上げる運動):2つ数えて「外に開き」、5つ数えながら「ゆっくり戻します」。

セラバンドを両太ももに巻いて、片足ずつ足を開きます。



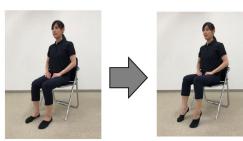


* 開く足は、すり足で行ないましょう。 膝とつま先は正面を向いたまま開きます。

座って出来る体操

踵上げ運動:2つ数えて「踵を上げ」、5つ数えながら「ゆっくり戻します」。

座ったまま、踵を上げます。



*ふくらはぎに力が入るようにしましょう。

参加者の高齢化に伴い座位の運動追加

今後の予定

